

ジェレミー
レナー

レイチェル
ワイズ

エドワード
ノートン

ジョアン
アレン

アルバート
フィニー



ジェイソン・ボーンは

氷山の一角に

過ぎなかつた。

ボーン・ レガシー

THE
BOURNE
LEGACY

2012.09

bourne-legacy.jp

© 2012 UNIVERSAL STUDIOS



极限の緊張感、再び。

「トレッドストーン計画」「ブラックブライア計画」…
明かされたはずの極秘プログラム。

しかし、背後ですべてを包括する更に巨大なプログラムが機能していた――。

極限まで臨場感を追求したアクション・シーンと、ノンストップで展開される予測不能のストーリー。それまでの映像表現の限界を打ち破り、アクション映画の新次元を開拓した『ボーン』シリーズ3部作。記憶を失い、愛する者を奪われた最強の元暗殺者『ジェイソン・ボーン』とCIAとの死闘を描いたこのシリーズは、『ボーン・アルティメイタム』によって完結。CIAがあらゆる手段をもって闇に葬ろうとした「眞実」は、ボーンの手によって明らかになったはずだった。――しかし、前3部作で描かれた國家の陰謀は氷山の一角に過ぎなかった…。

最新作『ボーン・レガシー』では、『ボーン』シリーズのスタッフが再集結し、前3部作と「同じ世界・同じ時系列で展開されていた別の物語」に焦点を当てるという、全く

新しい表現テクニックを採用。キャスト陣もジョアン・アレン(CIA内部調査局長バーメラ役)、デヴィッド・ストラザーン(CIA対テロ極秘調査局長ヴォーゼン役)といったシリーズの重要人物が再登場し、更にあらゆる極秘プログラムを影で操るCIAの司令塔・バイヤー役としてエドワード・ノートンが、そしてトレッドストーン計画に関わる博士・マルタ役でレイチャエル・ワイズが新たに登場。ジェイソン・ボーンの壮絶な戦いの裏側で、一体何が起きていたのか――？

そして、「トレッドストーン計画」や、そのアップグレード版である「ブラックブライア計画」。ボーン全3部作で明らかになったそれら極秘プログラムすべてを包括する、更に巨大な超極秘プログラムとは一体何なのか――？ CIA上層部すらも知らなかつた、そして知つてはならなかつた、あまりにも危険な「最高機密」が漏洩する――。

“最強の暗殺者”はジェイソン・ボーンだけではなかつた――。

徹底した人格改造と肉体改造で、最強の暗殺者を作り出すCIAの極秘プログラム(トレッドストーン計画)。この計画が生み出した“最高傑作”ジェイソン・ボーンが起こした一連の事件は、ボーン自身すら知らない所で、完璧な戦闘能力を備えた“もう一人の最高傑作”ケネス・キットソンを巻き込む、更に巨大で激しい闘いが始まる引き金にもなつた。果たして、ケネス・キットソンとは一体何者なのか…？

ボーン・レガシー

検索

最高機密を入手せよ。

〈ボーン〉シリーズ全3部作の裏側で
同時進行していた極秘プログラム、解禁。

監督・脚本:トニー・ギルローイ『ボーン・アイデンティティ』『ボーン・スフレマシー』『ボーン・アルティメイタム』

出演:ジェレミー・レナー『ミッション:インポッシブル/ゴースト・プロトコル』『ハート・ロック』

エドワード・ノートン『ファイト・クラブ』『レッド・ドラゴン』／レイチャエル・ワイズ『ハムナブラ 失われた砂漠の都』／ジョアン・アレン『ボーン・スフレマシー』『ボーン・アルティメイタム』

アルバート・フィニー『ボーン・アルティメイタム』／デヴィッド・ストラザーン『ボーン・アルティメイタム』／スコット・グレン『ボーン・アルティメイタム』

配給:東宝東和 ◆ bourne-legacy.jp

2012年9月 最高機密漏洩

